

尿検査で何がわかるの？

尿から腎臓・膀胱・尿管・尿道の病気。そのほか血液・ホルモンの病気や感染症、心臓病、肝臓病、膵臓病など。こんなに多くのことがわかるのに、尿を採るだけ。痛みも何もありません。もっとも手軽な健康チェックです。

顕微鏡で見ている様子



三郷中央総合病院 検査科



採尿方法

※ 早朝尿

朝起きて最初に出る尿のことです。濃縮されて成分が多く含まれるので最も検査に適しています。

※ 中間尿

最初と最後の部分を避けた途中の尿のことです。健康な人でも出始めの尿にはバイ菌が混ざることがあります。正しい検査のためには、出始めの尿ではなく中間の尿を採るようにしましょう。



尿検査の種類

※ 肉眼的所見

尿の色調や混濁の有無を観察します。

※ 定性検査

尿試験紙と尿を反応させ、変色の程度で評価します。結果は1分で出ます。

※ 尿沈渣

尿を遠心分離し、沈殿した血球や、細胞、結晶など顕微鏡で観察し、数や種類を調べる検査です。



尿の取り直し

尿が検査に足りない場合は取り直しをお願いすることがあります。水分を取り場合はお茶よりもお水で水分をとるようにお願いします。お茶にはビタミンCが含まれており、尿検査に影響が出てしまう可能性があるためです。